情報公開文書　（単施設用）

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	23087
課題名	膀胱癌に対する経尿道的膀胱腫瘍切除術後の再発と合併症に関する網羅的検証
研究期間	倫理委員会・学長承認日　～2028 年 12 月 31 日
研究の対象	2014/1/1～2028/12/31 の間に、当院で膀胱腫瘍に対して経尿道的膀胱腫瘍切除術を施行した患者さん
利用する試料・情報の種類	■診療情報（詳細：手術時年齢、術前評価項目（病歴、術前 CT/MRI 所見、抗血栓薬内服）、周術期内容（腫瘍のサイズと個数。術中および術後合併症）、術後再発とその期間、術後後療法の有無とその内容 □手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：　　） □血液 □その他（）
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学　学長　西川　祐司
研究の意義、目的	膀胱腫瘍の患者さんに対してまず標準的に経尿道的膀胱腫瘍切除術が行われます。しかし 40%前後の患者さんで膀胱内に再発を認めることがあります。再発を予防する手段として再度の手術を行ったり、手術後に膀胱内にお薬を注入したりします。またこの手術では出血や膀胱に穴が開くといった合併症を来すことがあります。随時術後再発の頻度や合併症の頻度を調査・把握し、今後の改善策を練るため、いままでに当院でこの手術を受けられた患者さんを対象に手術後のアウトカム（成果）をいろいろな観点から分析することが目的です。
研究の方法	2014 年から当院で膀胱腫瘍に対して経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けられた患者さんを対象としています。新たに取得する情報はなく、研究を行う時点ですでに存在する診療録を見直すことで研究を行います。具体的には癌の再発や手術に伴う合併症に関する事項を調査します。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんにご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。本研究で得た各個人情報は研究の目的以外で使用することはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 旭川市緑が丘東 2 条 1 丁目 1 番　旭川医科大学 腎泌尿器外科　　TEL：0166-68-2533 研究責任者：腎泌尿器外科・講師　　和田　直樹